

国	エンドユーザー(%または数)	エンドユーザーによって開始されたプロジェクト	エンドユーザーの数を増やしたいか?	利用を増やすための戦略	問題点	主たるNAA活動	新たなプロジェクトを承認することができるのは誰か?	NAAに関する戦略的方向はどのようなものか?	
オーストラリア	大学 55% 内部 20% 商業 25%	90%	はい		影響を及ぼすことが可能な産業組織を特定し、ネットワークを発展させる。 営利分析会社に対する補助コンサルティングサービスとしてのNAAの提供を検討する。 ケーススタディを作成し、エンドユーザーグループに宣伝する。	小規模なNAAスタッフは、成功の見込みを最大化するにはエンドユーザーグループとの取り決め非常に集中しなければならないことを意味する。	考古学および文化遺産 探鉱および地球科学 材料科学 方法開発 度量衡および標準物質の認証	NAAグループリーダーがプロジェクトを承認する。	NAAに対するエンドユーザーの認識および需要を高めるために既存ネットワークを増強する。 定期的かつ継続的にNAAを必要とすることになるエンドユーザーを見つける。 自動化の量を増やす。 放射化学的NAAを含めるために能力を拡大する。
バングラデシュ	大学 70% 内部 20% 病院 5% 商業 5%	10%	はい	国によるセミナーを企画する。 ウェブサイト。 会議やワークショップなどで成果を発表する。	原子炉の稼働率があてにならないために、エンドユーザーに対して行われた公約を果たせないことがよくある。	さまざまな試料マトリックスおよび核データ測定における元素分析 大学との強力な学術的共同作業および大学院生の監督	NAAグループリーダーはプロジェクトを提案することができるが、これは次にバングラデシュ原子力委員会の委員長によって承認される必要がある。	NAA研究室の分析施設を改良し拡張すること。 エンドユーザーを増やすこと。 適切なエンドユーザーとの連携を発展させること。 原子力専門家の数を増やすために学術的共同作業を強化すること。 相互比較演習/PT試験への定期的な参加によって分析の信頼性を高めること。 既存プロジェクトから最大の利益を得ること。 原子力発電所のための計画に関与すること。	
中国	地質年代測定 15 考古学 15 大気汚染 10 食品安全 2 基礎研究	10%	はい	新たなCARR炉にNAA施設が設置されてから、特にINAAを用いる材料および環境グループが増やされる予定である。	多元素の場合のNAAの利点をエンドユーザーに宣伝し、協力の機会を増やす必要がある。	NAA照射施設、国によるNAA会合、ルーティングおよびプロジェクト	エンドユーザーおよび政府、資金援助者	照射および測定ならびにPGAAのためのNAA自動化施設の設置、その後ルーティング能力の強化、現場でのPGAAの研究および適用のさらなる強化。	
インドネシア	政府機関 60% 内部 20% 大学 10% 商業 8% 個人顧客 2%	40%	はい。大学および政府機関	NAAセミナーおよびワークショップを企画する。 NAA手法およびその利用の利点に関するチラシを印刷する。 科学会合への参加および雑誌/集録への論文発表を通じてNAA手法を紹介する。 エンドユーザーをNAA作業グループ調整会合に招待し、エンドユーザーのプログラムを見出すとともに共同研究の枠内でNAA手法を提供する。	民間のエンドユーザー(営利企業)の場合、NAAのために要する時間と関連する困難が生じることがある。 これらのエンドユーザーは通常、結果をすぐに求めるためである。 政府機関との協プロジェクトは相当前に計画する必要がある。これらのプロジェクトは当該機関の5カ年戦略計画プログラムに含めなければならないためである。	環境研究、食品安全分析、材料研究および一般分析サービス	先端材料科学技術センター長 - インドネシア原子力庁 (BATAN)	バンテン州における地球化学図の作成。 環境試料における汚染物質の分析。	
日本									
カザフスタン	政府機関 80% 商業 20%	20%	はい。しかし、スタッフ数によって機会に限られる。	NAA分析手法を研究室認定の分野に含めることが戦略である。 取り組みを商業グループに集中させている。	カザフスタンにおけるNAAエンドユーザーとの取り決めはなお不十分である。	環境研究者のための土壌、底部堆積物、水中浮遊物質および溶存元素の元素分析 地質学的探査に用いる新たなNAA分析手法の開発	核物理研究所の最上層部	地質学的探査ニーズのための希土類元素および貴金属の元素分析。	
韓国	内部 40% 大学 50% 商業 10%	40%	はい	大学および研究機関に対しては、それらとのプロジェクトをいくつか行うことを試みてきた。 営利企業に対しては、NAAの利点を宣伝することに努めてきた。		NAA手法の開発 環境、人の保健や標準物質などの分野における適用	通常はプロジェクト計画を通じ、主として政府による	収束技術および経済的影響。	
マレーシア	大学 10 内部 10 商業 7	80%		最上層部によって決定される、国の優先事項であるプロジェクトが存在するのでない限り、それほどではない。 さらに多くのエンドユーザーに対処する能力はない。	特に国の原子力発電プログラムおよび放射線安全に関して、政府の政策によって必要とされる何かを準備しなければならない。需要に応じて適宜、また老朽化した施設を代替するために、計数施設を増やす予定である。	大学に対処するという問題がある。大学は低料金を求めるためである。営利ユーザーに対しては最高料金を課すことができるが、研究機関に対しては料金を引き下げなければならない。	商業サービス、研究および訓練(大学院における研究、学部生の技術的訓練、内部課程)	NAAに関係する研究プロジェクトは通常、グループまたは部門レベルで決定される。	現在の戦略的方向は、原子力発電プログラムならびに、鉱物処理産業に由来する放射性廃棄物と関連する問題を支援することである。これらは主として、環境モニタリングならびにベースラインデータおよび環境データベースの生成と関連する。
モンゴル	大学 50% 原子力庁 20% 物理技術研究所 20% 商業 10%	30%	はい	探鉱会社、輸入食品、環境に集中する。 NAAの能力を探鉱会社に宣伝する。		地質および鉱物試料におけるAu、Cu、Ag、As、Uおよび希土類元素の定量 NAA方法の開発	教育科学省 モンゴル科学技術基金 原子力庁	輸入食品を管理すること。 環境および大気汚染における重元素を研究すること。 輸出用の銅および石炭鉱物を分析すること。	
タイ	商業 50% 大学 40% 内部 10%	60%	いいえ。NAAスタッフが限られているため増やしたくない。		NAAエンドユーザーとのコミュニケーションが明快なため、問題は何かもない。	鉱山、鉱石および産業汚泥の元素分析 食品および環境試料における毒性および必須元素のモニタリング 考古学的試料の調査	R&D部門の研究者および長	NAAに関する特定の戦略はない。それは、原子力技術を用いて国の発展を支援するためのTINT戦略と一致している。	
ベトナム	政府機関 30% 地質鉱物資源研究所 30% 大学 20% 内部 20%	30%	はい。しかし、これはスタッフ数の増加を必要とするだろう。	より安定した正確な結果を得るためにNAA手順を改良すること。 NAAの適用範囲を拡大すること。 取り組みを地質学分野および探鉱におけるエンドユーザーグループに集中させる。	NAAエンドユーザーとの取り決めはそれほど緻密なものではない。エンドユーザーのほとんどは、短時間で分析することができる化学分析研究室(AASやICP-MSなど)の利用を好む。一方、NAAは長時間を必要とする。	鉱山、鉱石および産業汚泥の元素分析 食品および環境試料における毒性および必須元素のモニタリング 考古学的試料の調査	新たなプロジェクトのための作業計画が提案されると、原子力研究所(NRI)およびVAEIの指導者が科学評議会との協議に基づいて決定を行う。	k0-PGNAA、ENAAやCNAAなどの方法開発および適用。 地球化学図の作成や考古学における起源研究などの分野におけるNAAの適用範囲を拡大する。 ベトナムにおける新たな研究炉プロジェクトのために人材を訓練する。	